

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2020年12月23日にパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

区分 I : 該当なし

区分 II : 該当なし

区分 III : 該当なし

その他: 3 件

NO.	号機等	不適合件名	グレード	発見日
1	3号機	非常用ディーゼル発電設備燃料油系軽油タンク(A)において、タンク側面マンホール継手部の下部に油の滴下痕(臭い、ぬめりから軽油と判断)が認められたため、当該継手部を点検・修理。 なお、応急処置としてマンホール下部に養生実施済。現在、滴下は確認されていない。	GⅢ	12月20日
2	4号機	換気空調補機冷却系主冷凍機(C)蒸発器入口温度指示計において、動作不良(温度指示計の緑・赤ランプ両方点灯)が認められたため、当該温度指示計を点検・修理。 なお、冬期につき全台停止中のため影響なし。	GⅢ	12月21日
3	3・4号廃棄物処理設備	固化系乾燥機下部三方弁ヒーター(A)位置保持型スイッチにおいて、動作不良(位置保持型スイッチの接触不良)が認められたため、当該スイッチを点検・修理。 なお、乾燥機停止中のため影響なし。	GⅢ	12月21日